

目標達成計画

作成日: 平成 30 年 12 月 20 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	年2回の日中・夜間を想定した訓練、地震・風水害を想定した訓練を行っているが、避難所までの避難方法や、火災以外の災害発生時の対応が、十分ではない現状。	火災・風災害・地震発生時の災害マニュアルを完成し、実際に訓練し、不足が無いか確認する。	①作成途中のマニュアルを完成させる。 ②災害訓練を行いマニュアルに不足が無いか検討・追加修正する。 ③運営推進会議等を活用し、地域の方・家族・職員でマニュアルの見直しを行う。	12ヶ月
2	33	今回、ホームで初めて終末期ケアを行い、本人の意思確認の難しさ、家族との協力、人員体制の確保、吸引など医療行為が必要な時の対応などなど、たくさんの課題が出てきた。	今回経験した看取りケアを振り返り、今後の看取りケアに備える。	①カンファレンスを行い、看取りケアの振り返りをする。 ②吸引が必要な方に対応できるように研修に行く。 ③看取りケアの研修会に積極的に参加し、学びを深める。	6ヶ月
3		開設して2年目で、利用者さんとの関係が確立してきており、スタッフになれ合いの気持ちが出てきており、人格尊重・丁寧な声かけが十分ではない事がある。	利用者が心地よく過ごせるよう、言葉使いに気を付けケアの質を向上させる。	①勤務の終わりに自分のケアの振り返りを行う。 ②他のスタッフのケアで気になったことや良かったことなどを伝えあう。 ③研修会に積極的に参加し学びを深める。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。